



日時：令和6年7月6日（土）9時～16時

場所：国立職業リハビリテーションセンター（所沢市並木4-2）

参加者：444名（選手：77名、来場者等：258名、スタッフ：82名、来賓他：27名）

★大会を終えて

- ◆大会参加選手は13種目77名（-17名） ※カッコ内の数字は令和5年度大会からの増減を示します。
【内訳】・障害者職業訓練校他：13名（-11名）・特別支援学校：23名（±0名）・企業：33名（-2名）
・就労支援・福祉施設：7名（±0名）・その他（個人参加他）：1名（-4名）

★埼玉大会から全国大会へ

金賞・銀賞・銅賞等、入賞された皆様おめでとうございます。本大会で金賞をとられた選手については、本年11月22日（金）から愛知県国際展示場で開催される「第44回全国アビリンピック」（通称をアビリンピック2024と言います）において、改めて他県の代表選手とその実力を競い合う次の舞台が待っています。ご本人の緊張は、当然大きなものがあるものと思います。金賞受賞者については、引き続きサポートいただけますようお願いいたします。



★選手&来場者アンケートからのコメント紹介

《選手》

- ◆参加することでとても良い経験になりました。これからも大会運営を応援します。
- ◆自分の力が出せなかった。最後まで頑張ったので良かったです。
- ◆喫茶サービスでとても緊張したけどスムーズにできたのでとても良かったです。
- ◆私にとって、今回もとても良い経験になりました。日ごろの業務を生かしたパソコンデータ入力競技ができて、練習の成果が発揮しました。
- ◆初めてのアビリンピック大会（埼玉）に出場して練習の成果が発揮できたと思います。

《来場者》

- ◆課題に集中して取り組み落ち着いて対応している姿を見て職場では見られない本人の本番での強さを実感しました。
- ◆目標を持って努力するすばらしさを感じました。
- ◆どんな大会なのか気になっていたのを見て良かったです。
- ◆高校生は卒業後を、仕事をされている方は更なる向上を目指せる大会になるといい。

★交流広場開設について

100名以上の方が、ボッチャを体験。選手のアンケートでも「ボッチャ体験が楽しかった」というコメントが寄せられています。

また、「物販コーナー」（手工芸品、調理パン・焼き菓子ほか）では、10時から14時30分の終了時間までに260名近い来場者があり、出店していただいた各福祉事業所関係者から「想定以上の実績でした」との報告があり、実績を伴った出店として好評価をいただく結果となりました。



★今後の大会へ向けて

開閉会式や交流広場（物販や障害者スポーツの体験等）については、5年ぶりに実施しました。来場者からのアンケート結果からは「開閉会式」「全体講評」「交流広場」ともに実施の可否について回答した98%以上が実施に肯定的な意見が寄せています。

また、表彰式において受賞した選手だけでなく所属企業の同僚、学校の関係者や仲間から歓声が上がリ受賞を共に喜び合う姿を見ることが出来た点は、今年最大の成果と言えると思います。

◆課題への取組み

①開閉会式の実施について

上記の通り、見学者の大半が今回の大会運営に好意を示していただけだと思います。ただ、ごく少数ではありますが、参加選手への体力的な負担（競技終了から閉会式までの時間が長い点）について懸念する声が上がっています。選手アンケートでは「開閉会式を実施した方が良い」と回答した人数（30名）、「開閉会式を実施しなくても良い」と回答した人数（13名）「どちらとも言えない」と回答した人数（26名）となっています。継続を基本に置いたうえで「休憩室の追加」等慎重に検討したいと思います。



②広報活動について

告知窓口を拡げる事とアビリンピック自体の知名度向上を目的として本年度から、埼玉を本拠とする有力事業所に対して「協賛企業」としての協力要請を行いました。

その結果として「ポラス株式会社」様「株式会社ヤオコー」様から協賛についてのご同意をいただくと共に2社から提供いただいた物品を大会当日会場にて選手や来場者の皆さんに配布させていただく事が出来ました。

今後の広報活動については、埼玉県内の有力企業との協賛拡大による告知窓口の拡大を継続しつつSNSを含んだマルチメディアを活用した広報活動等の検討を進めていく必要が有るかもしれません。



★最後に

「アビリンピック埼玉大会 2024」を事故やケガ等無く無事に終了する事が出来ました。選手の目標であり観客の皆様が、選手の前向きな姿勢や意欲を知っていただけるような大会として継続開催できるよう、さらに努力を重ねてまいりたいと思います。

また、ご参加いただいた選手の皆様、選手の参加にご協力いただいた企業や特別支援学校、施設、関係機関の皆様に変更して厚く感謝を申し上げます。暑い中、ありがとうございました。来年もお待ちしています。



《結果発表》

第20回アピリンピック埼玉大会2024 入賞者一覧			
競技名	金賞	銀賞	銅賞
表計算	空田 聡 ポラス株式会社	高橋 直人 国立職業リハビリテーションセンター	田中 裕里聡 国立職業リハビリテーションセンター
ワードプロセッサ	布川 信恵 ポラスシェアード株式会社	小宅 康仁 ポラスシェアード株式会社	細井 大輝 ポラスシェアード株式会社
DTP	該当者なし	吉田 智彦 ポラス株式会社	該当者なし
ホームページ	細矢 亮輔 国立職業リハビリテーションセンター	該当者なし	該当者なし
パソコンデータ入力	増田 錬 株式会社JR東日本グリーンパートナーズ	安野 加奈恵 株式会社サイサン	鹿庭 裕太郎 第一生命チャレンジド株式会社
パソコン操作	該当者なし	木林 徹 ポラテック株式会社	該当者なし
喫茶サービス	竹林 大輝 埼玉県立入間わかかさ高等特別支援学校	小幡 優真 埼玉県立入間わかかさ高等特別支援学校	齋藤 結生 埼玉県立特別支援学校さいたま桜高等学園
ビルクリーニング	西澤 颯 埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園	森川 桜 埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園	中島 優奈 埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園
ベッドメイキング (ソロ) ※埼玉大会独自競技	該当者なし	長谷川 翔太郎 株式会社JR東日本グリーンパートナーズ	該当者なし
ベッドメイキング (ペア) ※埼玉大会独自競技	該当者なし	該当者なし	亀田 優香、原田 まどか 株式会社西武パレット
オフィスアシスタント	池上 尚希 株式会社JR東日本グリーンパートナーズ	大熊 天音 株式会社バンダイナムコウィル	吉川 智哉 第一生命チャレンジド株式会社
小売物流ワーク ※埼玉大会独自競技	会田 悠人 国立職業リハビリテーションセンター	工藤 龍斗 埼玉県立入間わかかさ高等特別支援学校	高橋 征一 株式会社セブニーレブun・ジャパン セブニーレブun 川越新河岸店
フラワーアレンジメント ※技能デモンストレーション	該当者なし	該当者なし	該当者なし

◆主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 埼玉支部

◆協賛：



◆後援：厚生労働省埼玉労働局／埼玉県／埼玉県職業能力開発協会／NHKさいたま放送局
 埼玉新聞社／テレ玉／FMNACK5／一般社団法人埼玉県ビルメンテナンス協会

◆大会参加選手所属先：23 か所＋個人

《大会参加選手所属先一覧》

株式会社サイサン、株式会社 JR 東日本グリーンパートナーズ、株式会社西武パレット、株式会社セブニーレブun・ジャパン セブニーレブun川越新河岸店、第一生命チャレンジド株式会社、獨協医科大学埼玉医療センター、ポラス株式会社、ポラスシェアード株式会社、ポラスハウジング協同組合、ポラテック株式会社、国立職業リハビリテーションセンター、埼玉県立上尾特別支援学校上尾南分校、埼玉県立入間わかかさ高等特別支援学校、埼玉県立特別支援学校さいたま桜高等学園、埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園、NPO 法人就労支援 Jast、社会福祉法人埼玉福祉事業協会、一般社団法人朗真堂、リバイブ蕨、株式会社 N T T ネットシア、文化シャッター株式会社、株式会社ジェイコムハート、株式会社バンダイナムコウィル